

災害伝承カレンダーの作り方

下記のファイルをダウンロードし、ご自分のプリンターで印刷、組み立てて作ることができます。

【カレンダーファイル】

下記の(1)と(3)、もしくは(2)aと(2)bと(3)のPDFファイルをダウンロードして印刷します。

- ・カレンダーファイル(1)：カレンダー面と解説面が交互に並んでおり、1枚ずつ両面印刷します。
- ・カレンダーファイル(2)a：カレンダー面7枚です。
- ・カレンダーファイル(2)b：解説面6枚です。
まずカレンダー面7枚を片面印刷した後に、それらの裏面に解説面を印刷します。
- ・カレンダーファイル(3)：カレンダー台紙（自立させるもの）

ポイント！

インクがすぐに乾かない
インクジェットプリンターでは、カレンダーファイル(2)aと(2)bが適しています。

【用意するもの】

- ・カレンダーファイル(1)と(3)、もしくは(2)aと(2)bと(3)
- ・厚紙A4判8枚：写真用の光沢紙を使用すると、解説面がきれいに印刷できます。ご自分のプリンターの種類に合った、できるだけ厚めの用紙を準備してください。
- ・カードリングφ20mm、4個
- ・カッターナイフ、定規（カッターを使っているもの）
- ・両面テープ、もしくは糊
- ・穴開けパンチ
- ・厚紙（ボール紙等）、6×21cm（底の補強用、無くてもよい）

ポイント！

光沢のある面に解説面を、
反対側の光沢のない面に
カレンダー面を、それぞれ
印刷してください。カレン
ダー面を光沢のある面に
印刷すると、鉛筆で書き込
むことができません。

【組み立て方】

- ・カレンダー（両面）と台紙（片面）を印刷します。
- ・台紙の組み立て方は、台紙に印刷された説明をご覧ください。
- ・両面印刷されたカレンダーを、カッターナイフで各3箇所切断し、月ごとに別けます。
- ・各月のカレンダーと組み立てた台紙に、穴開けパンチで2穴×2回、穴を開けます。
- ・カレンダーを順番に並べ、台紙と合わせて、パンチ穴にカードリングを通して固定します。

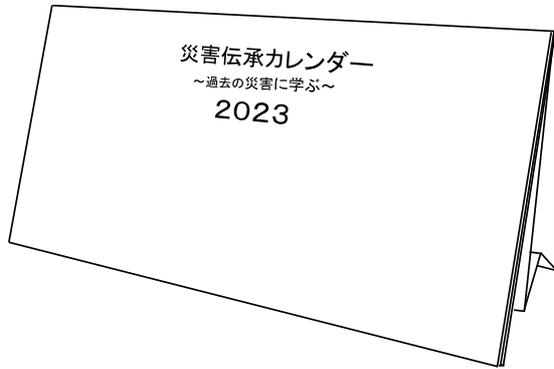
注意！！

カッターナイフを使用する際には、手先等を切らぬよう、十分ご注意ください。



災害伝承カレンダーの組み立て方

1 部品



カレンダー本体



厚紙

2 カレンダー本体の山折り部分(※①)を広げ、厚紙を貼り付けてください。

